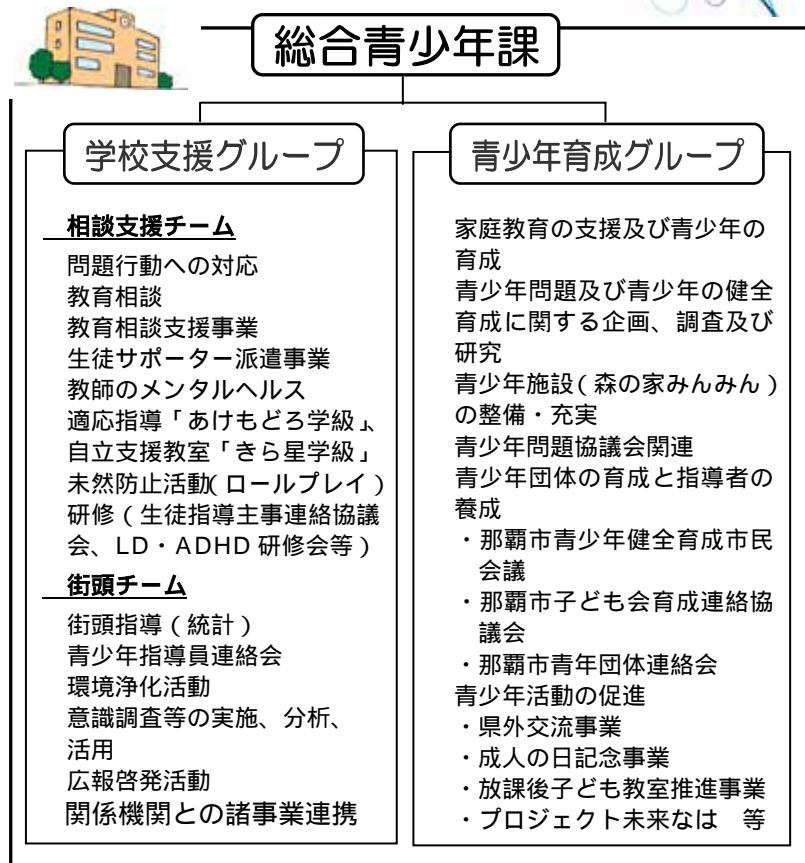


# 1 目的

総合青少年課では、青少年のより良い成長を促すため、青少年育成や学校支援の一貫した取り組みを行い、青少年の支援体制整備、諸施策の推進、保護者支援の充実、地域における受け皿作り等総合的な青少年行政の構築を図ることを目指しています。

# 2 組織・業務内容



**職員配置〔44名〕** 課長〔1〕、副参事〔2〕、主幹〔1〕、主査〔4〕、主任主事〔3〕、主事〔1〕、臨時職員〔1〕、指導主事〔3〕、研究員〔2〕、教育相談員〔2〕、非常勤臨床心理士〔4〕、非常勤教育相談員〔5〕、専任指導員〔6〕、学校サポートチーム支援員〔5〕、市民会議〔1〕、青年団体連絡会〔1〕

平成 19 年 1 2 月 1 日現在

# 3 主な活動の様子

## 学校支援グループ



青少年問題に対応するために、指導主事、臨床心理士等が相談を行っています。さらに、専任指導員が問題行動がよく見られる繁華街や公園等での巡回指導を行い、非行の未然防止と早期発見、早期対応に努めています。また、学校適応を促進するために適応指導教室や自立支援教室を設置しています。

小・中学生指導ならびに教育相談担当、教育相談支援員、生徒サポーター等を対象に研修会を実施し、問題行動の現状、未然防止、対応等の情報交換や助言を行っています。さらに、教職員のメンタルヘルス、校内研修等への職員の派遣も行っています。



きら星学級のスタッフによるロールプレイ(いじめ、万引き等)や「非行防止教室」リーフレットを活用して、問題行動の未然防止や課題の解決を図ります。「教育相談マニュアル」や「危機管理マニュアル」等の資料も刊行し学校に配布しています。

## 青少年育成グループ



「県外交流事業」、「成人の日記念事業」、「放課後子ども教室推進事業」、「やる気・元気旗頭フェスタ」等の事業、行事を通して青少年を対象とした文化、スポーツ、交流、自然体験、ボランティア等、様々な社会参加活動を推進するとともに、青少年活動に関する情報の提供に努めています。

青少年問題協議会では、今後の青少年の活動及び育成活動を奨励し、青少年の健全育成に寄与することを目的に、那覇市において善行のあった個人若しくは団体等の表彰を行っています。



青少年団体の組織の充実強化・育成を図るため、本市から補助金の交付や委託事業により、「なは青年祭」等の各種事業の展開や青少年団体の相互連携を推進しています。また、青少年施設「森の家みんな」を活用し、「環境教育セミナー」や「キッズマンデープロジェクト」等、自然を活かした各種事業を展開しています。

